

昭和初期の香り漂う県庁舎別館。近代における山梨ゆかりの人物の功績などを紹介しています。



**旧知事室**

残された当時の家具類や写真などから、創建時の知事室の内装を復元しました。昭和初期の香りを感じてください。



**県政歴史展示室**

昭和初期の知事応接室です。当時の雰囲気を感じられる空間としました。中央のモニターで県政の歴史などをご覧いただけます。



**3階 正庁**

県庁内の特別な行事を行う場所です。残された写真から当時の姿に復元しました。年間10回程度講座等も開催します。



**人物紹介室**

テーマに沿って9人の人物を詳しく紹介します。中央では、近代化の象徴である中央線笹子トンネルの歴史を映像で紹介しています。



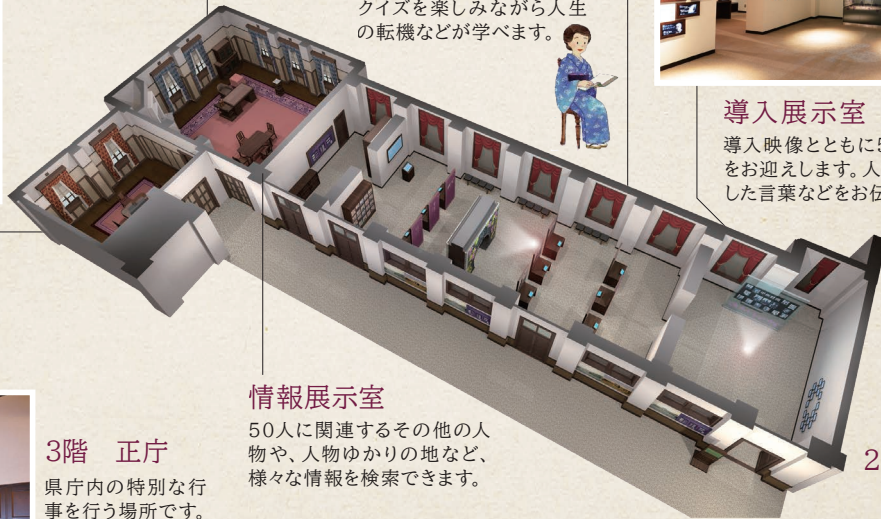
**子ども向けコンテンツ「ふるさと人物伝」**

キャラクターとなった人物のクイズを楽しみながら人生の転機などが学べます。



**導入展示室**

導入映像とともに50人の人物が皆さまをお迎えます。人物の功績や人物が残した言葉などをお伝えしています。



**情報展示室**

50人に関連するその他の人物や、人物ゆかりの地など、様々な情報を検索できます。

**2階展示施設**

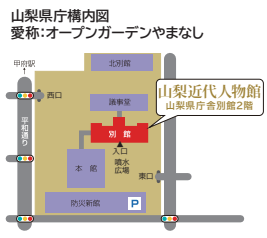
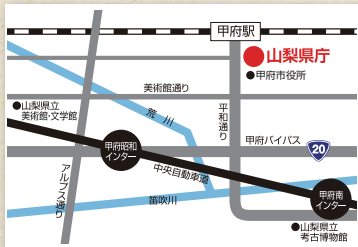
**Information**

- 開館時間／午前9時から午後5時(入館は4時30分まで)
- 休館日／毎月第2・第4火曜日
- その他展示替え等により臨時に休館する場合があります
- 入館料／無料

**山梨近代人物館**

The Museum of MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階  
TEL.055-231-0988 FAX.055-231-0991  
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>



防災新館地下駐車場をご利用ください。(駐車無料)

第9回展示

2019年4月1日(月)～2019年9月27日(金)

県庁舎別館展示施設

**山梨近代人物館**

創建時の姿によみがえった県庁舎別館において、近代山梨の発展に貢献した人物や県政のあゆみについて紹介しています。





山梨近代人物館は、概ね明治時代から戦前までの間、農林業、政治・経済、国際交流、教育、芸術、学術など幅広い分野で活躍した人物50人の中から毎年2回ずつテーマに沿って9人の人物を紹介しています。

# 第9回展示「近代甲府を彩った人々 ― 県都甲府500年 ―」

今年、甲府は武田信虎によって本拠地として開かれてから500年。

甲斐国と山梨県の政治経済の中心として発展してきた甲府は、多くの人々たちが集い、近代山梨を動かした人物たちの活躍の舞台となった。



わかお いっぺい  
**若尾 逸平**

(南アルプス市 1820~1913)

天秤棒1本の行商生活から、甲州財閥の中心人物に成長した。初代甲府市長に就任し、養嗣子民造(第7代市長)とともに甲府の発展に尽力した。



のぐち まさあきら  
**野口 正章**

(滋賀県 1849~1922)

甲府柳町の醸造業十一屋野口家に生まれる。甲府で東日本最初の国産ビールを醸造販売し、日本のビールの醸造業の先駆者となった。



すぎうら ゆずる  
**杉浦 譲**

(甲府市 1835~1877)

甲府勤番の家に生まれ、2度にわたり渡仏。維新後は、近代郵便事業をスタートさせるなど、日本の通信や産業の近代化に大きく貢献した。



おだぎり けんめい  
**小田切 謙明**

(甲府市 1846~1893)

山梨県を代表する自由民権運動家として活躍したほか、甲府市内で温泉や製氷業などを経営し、市民から尊称された。



なとり まさき  
**名取 雅樹**

(甲府市 1814~1900)

山梨県の機械製糸業の第一人者。藤村紫朗県令のもとで、甲府錦町に県勸業製糸場を建設し、その運営に取り組んだ。



いとう うた  
**伊藤 うた**

(韮崎市 1868~1934)

女性が自立するための教育機関の必要性を考え、甲府市代官町に山梨裁縫学校を設立。山梨県の女子教育の充実に尽力した。



こみやま せいぞう  
**小宮山 清三**

(南アルプス市 1880~1933)

池田村の村長や県会議員など歴任。近代消防の普及に努めたほか、柳宗悦とともに木喰研究を推進した人物としても知られている。



なとり ちゅうあい  
**名取 忠愛**

(甲府市 1866~1948)

甲府山田町に生まれ甲府市長を2期歴任。甲府商業学校の設立や、『甲府略志』の編纂、武田神社の創建など、近代甲府の発展に尽力した。



やまなか きょうこ  
**山中 共古**

(東京都 1850~1928)

甲府教会に赴任した牧師であり民俗学者。甲府在任中の体験や見聞をもとに著した『甲斐の落葉』は、民俗学上の重要な文献となっている。